

山一川一海そして雪 いのちを育む水の旅



何気ない風景に隠された「大地の物語」
ジオパークで体感してみましょう！



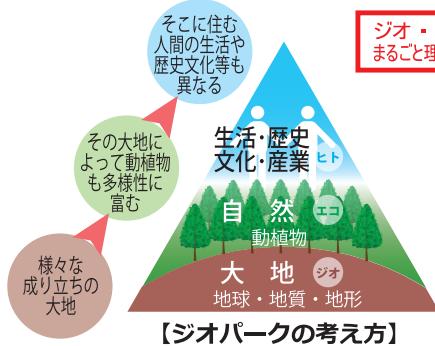
白山手取川ジオパークイメージキャラクター
ゆきママとしづくちゃん

白山手取川ジオパーク

ジオパークとは？

ジオパークは、「大地の物語（ジオ）」、「自然（エコ）」、そしてそれらと私たちの「生活、歴史、文化、産業（ヒト）」との関わりを学び、楽しむ場所です。

白山手取川ジオパークでは、白山から手取川、日本海へ至る中で繰り返される“水の旅・石の旅”をキーワードに、火山や化石、峡谷や扇状地など大地の成り立ちを、自然と人との関わりの中で楽しみながら学ぶことができます。



山一川一海そして雪 いのちを育む水の旅

テーマを 体感する

3つのエリア 45のジオサイト



水が活かされる

海と扇状地のエリア



手取川扇状地



白山美川伏流水群

白山手取川ジオパーク全域を3つのエリアに分け、見どころを集めた45のジオサイトを設定しています。各エリアでは、大地の物語と自然、そして人々との関わりを体感できます。

水が生まれる

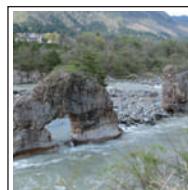
山と雪のエリア



白山



岩間噴泉塔群

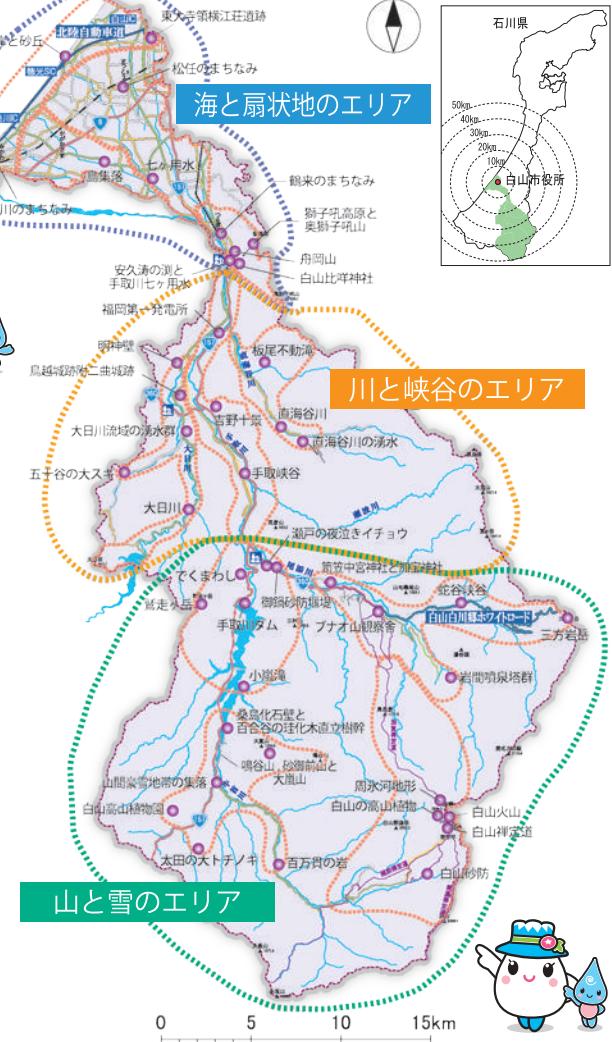


夫婦岩



手取峡谷 綿ヶ滝

川と峡谷のエリア



Hakusan Tedorigawa Geopark

大地と自然と私たちの生活の物語

現在、この地域ではコンパクトな範囲で水の旅（水循環）が見られます。日本海から白山へもたらされる大量の雪（水）は手取川を経て日本海へ戻ります。その水の旅の中で、石の旅が見られます。

～ 水の旅・石の旅 ～



～ 昔から続く水の旅・石の旅 ～



大陸の一部であった時代から、水は大地を削り、石を運んでいました。たまたま石は大地になりました。



やがて大陸の縁が割れ始め、日本海が形成されてきました。



水の旅・石の旅を記憶した地層は、大地とともに旅を続け、白山手取川ジオパークの土台の一部になりました。

※白山手取川ジオパークの位置は、推定位置を示しています。

【国内のジオパーク】



問い合わせ

白山手取川ジオパーク推進協議会事務局（白山市観光文化部ジオパーク推進室）

〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地

TEL : 076-274-9564 / FAX : 076-274-9546 / E-mail : geopolark@city.hakusan.lg.jp / HP : http://hakusan-geo.main.jp/

Step 1

この地域の地層には、約3億年前から現在に至る時代の変化が刻まれています。様々な種類の地層が白山手取川ジオパークの土台になっています。



Step 2

水の旅、石の旅により、山、川、谷、滝、扇状地など様々な地形が作りだされるとともに、自然が育まれてきました。

Step 3

このような中で、私たちの「生活の場」が生まれ、水資源という「恵み」を利用した歴史、文化、産業が育まれました。



多彩な歴史・文化・産業



五感で感じてほしい“ジオの恵み”



Step 4

水はいのちを育む一方、洪水等により人々の生命・財産を脅かします。しかし、この地に住む人々は、水害をいなす知恵をもって、水との共存をはかってきました。



広がるジオパークのネットワーク

2004年よりユネスコが支援するプロジェクト「世界ジオパーク」は、33ヶ国 120 地域あります。2015年11月には、「ユネスコ世界ジオパーク」としてユネスコの正式プログラムとなりました。日本国内では、8 地域が認定されています。

そのほか国内では、「白山手取川ジオパーク」をはじめ 35 地域が日本ジオパークとして活動しています。
(2016.9.9現在)



2016.9 改訂